

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	保健福祉局障害福祉部障害福祉課
評価対象期間	平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立浅野工芸舎	施設類型	目的・機能
			I	— ⑦
	所 在 地	北九州市小倉北区浅野二丁目 1 6 番 3 8 号		
	設置目的	利用者の作業支援、生活支援、健康管理その他の支援を行うことにより障害者の生活及び福祉の向上に資することを目的としている。		
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ <u>完全利用料金制</u>		
		インセンティブ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	ペナルティ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	社会福祉法人北九州市手をつなぐ育成会		
	所 在 地	北九州市戸畑区汐井町 1 番 6 号		
指定管理業務の内容		障害福祉サービス事業所（就労継続支援（B型））の管理運営		
指定期間		平成 2 3 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日		

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント				
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み				
(1) 施設の設置目的の達成				
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。				
② 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。				
③ 利用者のサービス提供計画に基づき、適切に福祉サービスが実施されているか。				
【所見】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に沿った適切な管理運営が行われており、各サービスにおいて、個別支援計画等に基づき、利用者の障害特性や個別のニーズにあったサービス提供に努めている。</li> <li>・特別支援学校等の関係機関との連携強化や「お試し体験事業」等により、6名の新規入所者を受け入れ、年間利用率は115.9%となり、目標を達成している。</li> <li>・生産活動や施設外の就労の取り組みにより、新規作業（就労先）の開拓、作業工程の見直し等に努め、工賃実績13,835円を達成している。（目標12,000円）</li> <li>・広報紙を年4回（約90部/回）発行するほか、ホームページの更新を年間70回行うなどの広報活動を実施している。</li> </ul>				
【利用率】 <span style="float: right;">単位：%</span>				
年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度
目標値	—	100	110	105
実績	101	102.5	108.0	115.9
【月平均工賃額】 <span style="float: right;">単位：円</span>				
年度	H23年度	H24年度	H25年度	
目標値	11,000	10,900	12,000	
実績	7,850	11,251	13,835	
(2) 利用者の満足度				
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。				
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。				
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。				
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。				
⑤ 利用者の生活の質の向上を目的としたボランティア等の活用が行われており、その効果があったか。				
⑥ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。				

**【所見】**

- ・アンケートの結果、施設の各サービスの「とても良い」、「良い」を合わせた評価は、89.1%となっており、利用者の満足度は高いものとなっている。
- ・利用者からの苦情に対して適切に対応していくため、法人として苦情解決制度を設けており、また、施設としても利用者からの出された意見や苦情等に対して適切に対応している。
- ・利用者へのサービス内容や行事説明に、視覚的な工夫をとり入れるなど、利用者個々の状態や家族等に配慮した情報提供等の取り組みに努めている。
- ・利用者の余暇活動の取り組みに、創作プログラム、映画鑑賞やコンサート鑑賞への外出活動などを実施して、利用者の日々の生活の充実や生きがいがいづくりにも努めている。
- ・毎月1回家族会を開催し、現状などの情報提供や情報交換を行うなど、家族支援にも取り組んでいる。

**施設の総合評価**

**【満足度】**

単位：%

年度	H23年度	H24年度	H25年度
実績	76.3	84.4	89.1

**2 効率性の向上等に関する取り組み**

**(1) 経費の低減等**

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

**【所見】**

- ・職員による設備の維持管理への取り組み及び節電、節水による経費の削減、業務の委託化による経費の削減に努めている。

**【光熱水費】**

単位：千円

年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度
予算	—	1,004	935	998
決算	990	951	926	973

**(2) 収入の増加**

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

**【所見】**

- ・提供するサービスは法定であり、報酬単価も国基準であるので、収入増加の工夫はで

きない。

### 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

#### (1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
- ③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。
- ④ モニタリングの結果、施設の維持管理が適切に行われているか。

#### [所見]

- ・施設内において管理運営にあたる人員は適正に配置されており、施設の維持管理は適切に行われている。
- ・職員の業務及び能力開発に関し、目標管理に基づいた育成を計画的に行っており、発達障害者支援や就労支援に関する外部研修に職員を積極的に受講させるとともに、法人としても研修を行い、職員の資質の向上を図っている。
- ・地域団体との協働活動として、小倉中央小学校区内の清掃活動、クリーンアップ活動、勝山公園ボランティア、馬島清掃ボランティアに参加するなどして、地域交流を積極的に行っている。
- ・職場実習として、専門学校生を実習生として12名受け入れ、将来の社会福祉人材の育成に協力している。また、体験実習として特別支援学校の生徒を8名受け入れ、生徒の今後の進路決定の一助を担っている。

#### (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。
- ② 施設の利用者に対する人権が尊重され、また、身体拘束及び虐待等の防止策が適切に実施されているか。
- ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
- ④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。
- ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
- ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
- ⑦ 衛生管理及び感染症防止への対応が適切であったか。
- ⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

#### [所見]

- ・人権、虐待防止に関する研修や建物設備点検を利用者視点で行うなど、施設の適切な管理運営に努めている。
- ・利用者の個人情報保護、衛生管理及び事故防止等について、マニュアルを整備し、適切な運営に努めている。
- ・危機管理体制を整えており、「ヒヤリハット」の速やかな対処と職員間の情報共有を図るなど、事故に対する意識向上に取り組んでいる。

- ・定期的なカンファレンスにより、利用者支援についての振り返りを行うなど、適切な支援に向けた取組みが行われている。
- ・避難訓練、AED研修会、防災情報の収集など、救急救命に対する職員の技術及び意識向上に取り組んでいる。

### 【総合評価】

#### [所見]

事業計画に沿って施設の運営管理が適切に行われており、利用者の利用率が高い状況の中で、利用者の満足度も非常に高いものとなっている。

利用者の障害特性やニーズにあったサービス提供に努めており、工賃について目標を上回る実績を達成している。

また、職員の資質・能力向上について、目標管理がなされ計画的に行われている。

#### [今後の対応]

現状に引き続き、施設の管理運営の適切な実施を期待する。